

西郷村の人口及世帯数
(43.9.1現在)

世帯数	2,192
人口	10,622
男	5,215
女	5,407



発行日 昭和43年9月28日

発行所
西郷村役場
(電話磐城熊倉)
1番・2番・7番
編集発行人
企画部長 坂井周平

印刷所
ワタベ印刷所

米作に続く牛の伸び

向上著しい畜産共進会

雨天にめげぬ盛會

明治百 年記念行 事の一環 として村 民大運動 会が行な

われましたが、続いて八月二十八日西郷村第二回畜産共進会が折口原の農学校跡で記念行事の一環として盛大に催されました。

あいにくの雨天で、出陳



と進行が大いに心配されましたが、主催者側、出陳者側双方の熱意は雨を吹き飛ばすほどで、百四頭の出陳があり、無事意義ある共進会を完了しました。特に目立ったのは、農業後継者や婦人層の活躍で各々の愛牛に会場まで付添つて来て、熱心に見守っていたのはたのしい風景でした。

西郷村の農家が現状維持の単純な稲作だけの経営では早晚行きづまりになる事は何人も認めているところですが、特に今年には米価問題の困難なりゆきがクローズアップされ、農民の心に深刻な影を投じています。これの解決の一つの方向として畜産がとり上げられ、問題視されつつある事はまぎれもない事実といえます。

これをどのような形で、どの程度発展させるべきかは種々研究の余地がある事ですが、いずれにせよ発展の素材ともなる家畜の質の向上は重大な問題で、その

観点からこの共進会は大いに注目すべきものといえます。

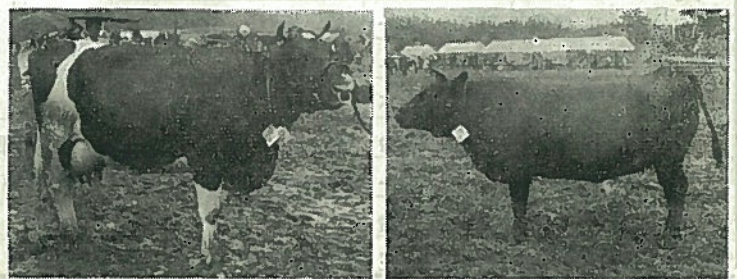
まず目立った事は後掲の審査講評にもあるとおり、特に乳牛において、「西郷の牛」というべきものができつつあるということでしょう。それは素人目にもわかるほど頭丈で体格の雄大な牛が揃った事です。この事は地元にある福島種畜牧場のご指導と優秀な種牡が原因していることは明らか

なことです。飼養者のたゆまぬ努力と研究心が大きくものをいはいはじめた証左ともいえましょう。

また酪農主体の開拓地区に優秀な牛が多いのは当然のことといえますが、今回は低地の水田酪農地帯からも優秀な牛が統出しはじめたのは注目されてよいことです。

更に村の貸付牛からも和牛二頭、乳牛三頭の入賞が出た事は、この貸し付け事業が有意義に展開している証拠として喜ばしいことです。

和牛第二部に昨年優等賞を得た牛や乳牛牡子牛の肥育中のものも参考畜として出陳されました。



写真右、和牛第二部優等賞
牛 左、乳牛第四部優等賞
牛(県共二等賞)

此の大会を有意義盛大に行なう事ができたのには、後援団体や、関係指導機関の協力が大きな力となっていました。

これを機会に地元の福島種畜牧場はじめ関係指導機関の指導とご援助を一段と仰いで「西郷の牛」の名声を天下に高からしめるよう一歩一歩前進すべく努力しましょう。

第二回西郷村畜産共進会

講評

西白河家畜保健衛生所長

小野尚男

第二回西郷村畜産共進会の開催に当り、審査員を代表して審査講評をいたします。

本日の出陳頭数は左のとおりであります。

- 乳用牛
 - 第一部 十三頭
 - 第二部 十三頭
 - 第三部 二十五頭
 - 第四部 十四頭
 - 第五部 七頭
- 計 七十二頭
- 肉用牛
 - 第一部 七頭
 - 第二部 二十五頭
 - 計 三十二頭

以上合計百四頭を審査いたしました。乳牛の部から簡単に講評いたします。

第一部、月令に応じた発育をしていること、乳器の資質形状ともに良好であるが、手入れと運動不足のものが散見された。

第二部第三部、全般的に活気があり、大きさに応じた体積があり、肋張りがあつたことは特段と賞すべきものである。又乳器の質、容積、形状も改良のあとが認められるが、乳頭の配列、太さ、長短において改良の余地があるものが散見された。又運動不足に起因すると思われる肉じまりのないものもあつた。

第四部第五部、乳牛としての特質を有し、全体として伸び伸びとして肋腹の充実した雄大な体質を持つた牛が多かつた。又乳器の質は一段と改良されたが、乳房の容積、形状及び乳頭の配列には難点があるので、今後の種牡牛の選択を研究されたい。

なお第五部の雑牛は決して、血統牛に劣らず、まことにすばらしかつた。今後これらの系統を大切に保存されることを希望する。

総体的に乳牛としての特質を發揮し、肋腹の充実、肢腰の強健なことは他に類例を見ないところであります。これは、良質の牧草を年間を通じて多給している証左であると思ふ。又本共進会を通じ、婦人層ならびに農業

後統者の意欲ある活躍は特筆してよいだろう。

肉用牛

第一回共進会に比較し出陳頭数の増加したことは喜ばしい。肉用牛は綺麗な牛より肉量を目的としているので、体積(伸び、幅、深み)のあるのがよろしい。資質のよい体積のある牛が多く出陳されたが、一、二頭粗飼料の不足により、肋腹の張りの足りない牛があつたので、特に若牛には良質の乾草の多給により、骨組の強い牛を作つてもらいたい。又蹄の手入れ、皮膚の手入れに一層の努力がほしい。

肉用牛は、良い肉を生産する部位は背腰部と後軀であるが、後軀の発育が比較的悪い牛が多かつたので、今後の種牡牛の選択が必要と思われる。

全国一斉秋の交通安全運動

十月十一日(金)から二十日(日)の十日間、秋の交通安全運動が始まります。

安全運動が始まります。

年々激増する交通災害の絶滅を期してこの運動にご協力くださるようお願いいたします。

西郷村畜産共進会受賞一覧表

区分	項目	等級	氏名	部落	備考	区分	項目	等級	氏名	部落	備考
和牛第1部 (6ヶ月~15ヶ月未満)	優等賞	尾股 諭	赤淵			乳牛第2部	2等賞	仁平 七郎	谷地中		
		1等賞	鈴木 嘉行	柏野	村貸付牛		2等賞	真船 慎太郎	真船		
和牛第2部 (15ヶ月以上)	優等賞	高久 多喜雄	鶴生	郡共進会1等		乳牛第3部 (18ヶ月~30ヶ月登録牛)	優等賞	鈴木 新栄	由井ヶ原	郡共進会2等	
		1等賞	遠藤 留四郎	熊倉	" 2等		1等賞	白岩 喜七郎	虫笠	" 4等	
	1等賞	高久 喜一	鶴生			1等賞	八島 時弥	報徳			
		"	"	"		1等賞	高田 貞雄	後原			
	2等賞	菊地 亀吉	"			2等賞	真船 利八	真船			
		藤井 正勝	真船			2等賞	島田 広行	芝原			
		鈴木 嘉行	柏野			2等賞	鈴木 清一	長坂			
		大高 昇	赤淵			2等賞	近藤 忠弘	上羽太			
乳牛第1部 (4ヶ月~12ヶ月未満)	優等賞	尾股 定郎	赤淵			乳牛第4部 (経産ホ種牛)	優等賞	白岩 征治	虫笠	県共進会1等賞受賞	
		1等賞	鈴木 恭子	熊倉	村貸付牛		1等賞	山本 重男	折口原		
	1等賞	関田 常一	長坂	"			1等賞	鈴木 新栄	由井ヶ原		
		仁平 ハツエ	谷地中	"			2等賞	共同 酪農	台上		
	2等賞	八島 時弥	報徳				2等賞	尾股 定郎	赤淵		
2等賞	大桃 義治	台上			乳牛第5部 (経産ホ種系牛)	優等賞	須藤 武見	由井ヶ原	郡共進会2等		
優等賞	後藤 源一	由井ヶ原	郡共進会2等			1等賞	八島 時弥	報徳			
	1等賞	蓬田 吉治	田土ヶ入			2等賞	堀田 勝	由井ヶ原			
乳牛第2部 (12ヶ月~18ヶ月未満の登録牛)	1等賞	椎名 勝江	下折口原	郡共進会3等		2等賞	国分 熊三	台上			

◆牛の名号を知りたい方は役場経済課に問い合わせ下さい

盛会だった村の敬老会

今年 は 部 落 毎 に 開 催

九月十五日の敬老の日も、間近い十二、十三の両日、西郷村の敬老会が区長さんのお骨折で今年は各部落毎に最寄の公民館等で開催されました。村長はじめ村の担当係は各会場を巡回してご挨拶いたしました。今年 は 数え年七十才以上のご老人が四百九十八人で、その中八十才以上の高令者が百

村では記念に手拭と菓子折を贈り、満七十五才以上の方には村の敬老年金が千円ずつ手渡されました。更に八十才以上の高令者には袖なし羽織が一着ずつ贈ら

れました。
中でも満八十八才の米寿を超えた八人の方々には、県知事から三千円ずつの年金が贈られ、新らしく八十八才になられた三人の方には座布団が贈られました。村内の八十八才以上の高令者は次の八人の方々です。

上折口原 中村市蔵 八九
" 中山岩次郎 八八
黒川 池沢 源助 八八
長坂 鈴木 ハナ 八八

部落 氏名 年令(満)
真船 真船 ハツ 九二
上羽太 鈴木 ミノ 九一
上折口原 高田サヨ 九一
原 中 藤田正之助 八九

なご相談にあたっては親切にして秘密を守り無料です。
"行政相談委員より"

民生委員の方へのご相談は、一般の"困りごと相談"ですが、ご相談の内容によつては、行政相談委員と双方にご相談された方が円滑に事が進む向きもありますので十月十六日には合同の相談所が企画されたわけです。どんな困りごとでも結構ですから、どうぞご遠慮なくご相談下さい。

行政相談週間が十月十四日から

行政相談活動については常日頃から、皆さんのご協力を得て、相談件数も相当数にのぼっておりますが、まだまだこの制度の趣旨については理解されていない方も多からうと思われ、行政管理局

(月)から十月二十日(日)までを「行政相談週間」として運動を開始いたしました。そこで西郷村においても行政相談委員と民生委員との合同により左記により相談所を開設いたしますので多数の皆様

(一)、役所の事で困っていること。
(二)、役所の事で納得のいかないこと。
(三)、役所のご要望すること。
などについて広く国民一般の理解と認識を深めるため、来る十月十四日

さんよりの相談をお待ちいたしております。
記
一、実施日 十月十六日
午前十時より午後三時迄
時迄
二、場所 西郷村公民館

十月一日から国鉄ダイヤの大改正が行なわれることは皆さんすでにご承知とされています。国鉄ダイヤについては、村でもかねがね白河市とタイアップして改善要望の努力を続けて来て今回その一部が達成されたことは喜ばしい事です。

目立つたところとしては白河駅に特急が一本停車することになりました。下りは上野発十四時十五分の"あいづ号"で、白河まで二時間、東京を午後からたつて甲子あたりへ出かけるお客さんには喜ばれるでしょう。"あいづ"の上りは十二時九分白河発で、時間的に一寸中途半ばのうらみがありますね。

また上りの急行は白河へ来るといつも混んでいて非常に不便でしたが、"急行なすの"が白河始発の上野行となり、八時十五分発車です。これを利用すると座席をとれる公算が多く便利です。

八月二十七日と九月十一日に第五回と第六回の臨時議会が招集され、会期それぞれ一日づつで終了しました。
第一号補正予算は四〇三万九千円の補正で、予算額は二億〇四二万一千円となりました。才入は自動車取得税交付金の一七〇万九千円、新田柏野線(産業道路)補助金二〇五万、同寄付金二八万がその内容です。才出のおもなものは、新田柏野線の工事量の増加にともなり三八一万五千円の補正があります。
第六回臨時会では、新田柏野線道路改良工事請負契約の議決で、これは指名競争入札により、一三四〇万円以西郷組大高賢氏との契約が議決されました。工期は来年の三月十日までです。

第五、第六臨時議会開く 熊倉小屋体契約など

熊倉小学校体育館は、指名競争入札で、一三一九万九千円(面積五九五・〇㎡)で菊池組、菊池喜二氏と契約、工期は十二月二十五日まで、同体育館

したし、スピードもアップされて列車利用の旅行は非常に便利になりました。白河又は西郷駅から普通列車を利用して、上りは黒磯下りは郡山で急行を利用すると便利が多いです。願書受付は十月十二日までですが、くわしいことは役場の防災係へお問い合わせください。

危険物取扱主任者試験 十一月十日に郡山で 危険物取扱主任者試験が 福島、郡山等で十一月十日に行なわれます。危険物を取り扱われる業者は主任者の免許が必要です。願書受付は十月十二日までですが、くわしいことは役場の防災係へお問い合わせください。

その他本教もかなり増加

ふにおちぬ不起訴処分は

検察審査会へ

詐欺、おどし、交通事故

など各種犯罪の被害にあつて、警察や検察庁に訴えられてくれない。どうもなつとくできない。

そういう方は、泣き寝入りしないで、「検察審査会」へご相談ください。

「検察審査会」は民間人からくじで選ばれた十一人の方からなり、検察官のしごととのやり方を審査する機関です。検察官の行なつた不起訴処分のよしあしを審査するのがおまな仕事の一つです。

今までに審査会で不起訴処分は正しくないとされたものは相当ありますが、これを参考にして検察官があらためて起訴の手続をとつたものが四二四件もありま

泰平一家



申し立てには費用はいりませんから、ご不満のある方は泣き寝入りしないで審査会にご相談ください。

「税務署だより」

◎青色申告のおすすめ

昭和二十五年に青色申告制度ができてから、今年で十九年目になります。青色申告をすれば、いろいろな特典が認められ、税金の面で有利であるし、経営の合理化にも役立つことが皆さんから、理解されて、青色申告者の数は年々増加しております。今後は営業者や自由業の方々はなるべく青色申告制度を利用されるようおすすめします。

◎居ながら納税できる大へん便利な振替納税制度を利用しましょう

◎密造酒はやめましょう

今年も九月二十一日から「密造酒をなくす運動」が全国一せいに展開されていきます。家庭で造る「ぶどう酒」や「りんご酒」は「密造酒」となります。密造酒にならない自家用の果実酒は次の十三種類の原料に限られています。梅、みかん、すもも、かりん、いちご、にんにく、くこ、しそ、くわ、またたび、さるなし、とち、ぐみ

この地区の最寄の審査会は郡山市麓山一丁目二の二六 裁判所内 郡山検察審査会です。

防衛庁からのお知らせ

若く明るく健康な青年よ自衛隊に來れ。自衛隊では次のとおり募集しております。くわしいことは役場総務課または自衛隊郡山募集事務所(郡山部隊内、電話二二二九三〇)にお気軽におたづねください。

種別	区分	学歴	受付締切	1次試験	2次試験	入校(隊)
防衛大学校学生	高卒	11. 15	11.30 12. 1	1.7~1.9(1日)	4月上旬	
航空学生	"	10. 31	10. 10	12.3~7(1日)	3月下旬	
自衛隊生徒	中卒	11. 30	12. 8	12. 22	"	
看護学生	高卒	10. 31	11. 17	12. 15	4月上旬	
婦人自衛官(一般)曹	短大卒	11. 20	12. 1	12. 22	"	
婦人自衛官(一般)士	高卒	9. 30	10. 13		1月 5月	
2等陸海空士	中卒	常時受付	指定する日		指定する日	

八月の行事報告

行事

- 1 (木) 国立公園大会(裏磐梯)
- 2 (金) 稲作病害空中防除(台下、長坂)
- 3 (土) 有線放送電話関連協議、福島電気通信部市町村職員競技(卓球)大会
- 4 (日) 昭和化成品株式会社誘致、議会委員長との協議
- 5 (月) 県農業会議農政部会
- 6 (火) 若い農業者の集い、有放小委員会
- 7 (水) 昭和化成品誘致の協議
- 8 (木) 県下戸籍協議会大会、台上協業説明会
- 9 (金) 県道路協会総会、長野県先進牧場視察
- 10 (土) 有線放送公社接続交渉、電気通信部
- 11 (日) 叙勲伝達、村民運動会役員会
- 12 (月) 新甲子温泉KK役員会
- 13 (火) 旧盆
- 14 (水) 新甲子山荘前道路舗装陳情(県庁)
- 15 (木) 共同利用牧野についての農政局の調査
- 16 (金) 村民大運動会
- 17 (土) 有線放送公社接続の検査
- 18 (日) 県河川協会総会、明治堀用水組合総会
- 19 (月) 熊倉小学校屋体入札
- 20 (火) 北部水道について地元との協議
- 21 (水) 原中国道歩道設置協議
- 22 (木) 農免道路建設促進期成同盟会
- 23 (金) 北部水道について協議、農業委員会研修
- 24 (土) 県企画開発部との協議
- 25 (日) 北部簡易水道協議(下羽太)
- 26 (月) 畜産共進会打合せ
- 27 (火) 北部簡易水道協議(虫笠)
- 28 (水) 村議会第五回臨時会
- 29 (木) 第二回畜産共進会
- 30 (金) 熊倉小学校屋体地鎮祭、決算監査
- 31 (土) 決算監査

昭和化成品KK誘致協議、決算監査